

令和元年度 景観まちづくり講座テーマ別受講生募集



※テーマ別(裏面記載)に受講できます。途中回から受講生になることもできます。 1日3単位(予定)

主催/公益社団法人 大阪府建築士会(大阪府・大阪市・箕面市・吹田市が景観法に基づき指定した景観整備機構)

講座主旨

大阪府建築士会では、地域の景観形成のために特長ある景観をまちづくりに活かす専門的知識・能力をもった人材育成が特に重要と考え、公益社団法人日本建築士会連合会からの助成を受けて本講座を開講します。今回の講座は、建築士をはじめ景観まちづくりに関心のある様々な方々を対象とし、大阪市の夕陽ヶ丘・天王寺周辺を学習の舞台として選び、魅力ある景観とビュースポット(視点場)を発見したり、古地図を活用するなど新しい手法による実践的な演習や、同時に景観制度や計画・ルールづくりも学ぶことができます。

受講方法等

1) 受講方法 裏面の講座内容 6 テーマ (**[3] 1/11 景観まちづくりの実践**~**[8] 3/14**

最終講義と発表会まで)の中から選び、下記申込書にある必要事項とご希望テーマにチェック(複数可)をご記入ください。

※全体を通して受講いただくと学習効果が上がり、**修了証も受理**

できます。本募集は通しでご参加できない方の止む得ない措置です。

2) 募集人数 各テーマ 10 名程度(先着順の申込受付)

3) 会 場 公益社団法人大阪府建築士会内の会議室(下記の申込み先)

4) 受講対象 ①建築士、ヘリテージマネージャー、行政職員など景観まちづくりに関わる方

(いずれかの方) ②景観まちづくりに関し、地域で取り組む方や SNS 活用などの情報発信に関心のある方

③建築・都市計画や地域活性などのまちづくり教育を学ぶ学生、大学院生の方

5) 受講料 各テーマごとにそれぞれ**受講料が必要で、各テーマ日ごとに徴収します。**

★本会会員・ヘリテージマネージャー・学生・大学院生は 2,000 円、それ以外の方は 2,500 円です。

《途中回から参加され、残りテーマを全て受講される場合、通しで受講料は各々10,000 円と 15,000 円となり、参考書となる日本建築士会連合会発行の景観まちづくり講座テキスト(1,100 円)を差し上げます。》

6) 申込期間 各テーマ日の 5 日前まで(該当日が土日祝日なら直近の平日まで)、先着順、定員に達し次第締切。

7) 申込方法 下記受講申込書にご記入のうえ、FAX かメールでお申し込みください。

8) 申 込 先 公益社団法人大阪府建築士会 〒540-0012 大阪府中央区谷町 3-1-17 高田屋大手前ビル 5 階
TEL 06-6947-1961 FAX 06-6943-7103



景観まちづくり講座受講申込書

※は事務局記載欄

氏 名	フリガナ	生 年 月 日	年 月 日	※受付番号
住 所	〒	tel: - -		
		fax: - -		
勤務先や学校	名 称	tel: - -		
	所在地 〒	fax: - -		
		E-mail		
受講対象 【該当箇所にチェックして下さい。】	☐ 建築士、ヘリテージマネージャー、行政職員など景観まちづくりに関わる方 ☐ 景観まちづくりに関し、地域で取り組む方や SNS 活用などの情報発信に関心のある方 ☐ 建築・都市計画や地域活性などのまちづくり教育を学ぶ学生、大学院生の方			
所属箇所等に チェック下さい	☐ 建築士の団体 大阪府建築士会(会員 NO) その他() ☐ 建築士の団体以外 ()			
ご希望日のテーマに チェック下さい	☐ [1] 11/30 概説(申込み終了) ☐ [5] 2/1 事例演習 ☐ [2] 12/7 これからの景観行政(申込み終了) ☐ [6] 2/15 実践演習 ☐ [3] 1/11 景観まちづくりの実践 ☐ [7] 2/29 実践演習 ☐ [4] 1/18 古地図と景観まちづくり ☐ [8] 3/14 最終講義と発表			

●講座内容（いずれの各回も土曜 13 時から開始です。予定する内容、時間に変更になる場合があります。）

形式	各回	テーマ	講座名	講師等(予定)	時間(分)	
景観まちづくり基本講座	1 回目 11 月 30 日	[1] 概説	① オリエンテーション (講座構成と景観まちづくりの魅力)	北野幹夫 (大阪府建築士会理事)	90	
			② 景観まちづくりの歩みと景観技法	藤田忍 (大阪市立大学名誉教授)	90	
	2 回目 12 月 7 日	[2] これからの景観行政交流会	③ 大阪府の景観行政とビュースポットを活かした景観まちづくり	三崎信顕 (大阪府住宅まちづくり部建築企画課長)	90	
			④ 景観行政の今後の方向性 (守り育てるから来て見てもらうへ)	田野万治郎 (兵庫県県土整備部まちづくり局景観形成室長)	90	
			⑤ ワークショップ(講座生の交流等)	建築士会担当者	90	
	3 回目 1 月 11 日	[3] 景観まちづくりの実践	⑥ 景観まちづくりの計画プロセス(構想)	山本俊貞 (地域問題研究所所長)	90	
			⑦ 建築デザイン誘導の実践(ル・ル・制度)	森崎輝行 (森崎建築設計事務所所長)	90	
	4 回目 1 月 18 日	[4] 古地図と景観まちづくり	⑧ 古地図を使ってまちの景観資源を読み解く	酒井裕一 (大阪あそ歩認定ガイド)	90	
			⑨ 古地図で辿る近代大阪	門田江平 (古地図収集家)	90	
	基本講座の合計時間				810 分 (13 時間 30 分)	
景観まちづくり実践講座	5 回目 2 月 1 日	[5] 事例演習	① 事例地のまち歩き解説	進行役: 建築士会 解説役: 酒井裕一(前掲)	120	
			② 過去(古地図)と現在のまち歩き	進行役: 建築士会 解説役: 酒井裕一(前掲)	90	
	6 回目 2 月 15 日	[6] 実践演習	③ 受講者によるまち歩き調査	進行役: 建築士会	120	
			④ 受講者意見交換	進行役: 建築士会	90	
	7 回目 2 月 29 日	[7] 実践演習	⑤ まち歩き調査のまとめと提案作業 (例: ルールづくり、景観ブランド化方策)	進行役: 建築士会	210	
	8 回目 3 月 14 日	[8] 最終講義と発表会	⑥ 最終講演: 古地図研究と景観まちづくり	岡絵里子(関西大学教授)	90	
			⑦ 受講者の成果発表会	進行役: 建築士会	80	
			⑧ 修了証授与式	大阪府建築士会会長	10	
	実践講座の合計時間				810 分 (13 時間 30 分)	
	全体の時間				1620 分 (27 時間)	

※1 本講座の開催場所は、公益社団法人大阪府建築士会の会議室(申込先の住所地)とし、一部の
実践講座(5回目、6回目)については、まち歩きを行う演習地(大阪市内)も予定しています。

※2 最終日には、記念撮影を予定しています。